

高山市平和都市宣言に向けた意見募集について

1. 目的

平和都市宣言に向け、市民の心に残る宣言文を作成することを目的に、次代を担う子ども達をはじめ、広く市民から意見を収集したうえで、市民が参画する検討会議を市役所内に設置して文案を作成し、市議会に諮って宣言することとする。あわせて、宣言文作成に係る取組みを通じて、市民の平和への関心・理解を高め、市民の具体的な行動を喚起・促進するきっかけとする。

2. 期間：平成27年7月10日～10月31日

3. 対象

- ・市内小学校 19校
- ・市内中学校 12校
- ・飛騨地域高等学校等 8校
- ・各種団体 47団体
- ・市民

4. 意見募集内容

- (1) どんなときに平和を感じますか？
- (2) 世界の平和を実現するために、何をしたら良いと思いますか？

5. 回答数及び意見数

	回答数 (件)	意見数 (件)	
		(1)	(2)
市内小学校児童	2,608	3,684	3,233
市内中学校生徒	1,634	2,611	2,069
飛騨地域高等学校等生徒	2,963	3,774	3,428
小計	7,205	10,069	8,730
各種団体	41	94	109
市民	689	988	906
総計	7,935	11,151	9,745

※クラス及び団体単位での回答あり

6. 意見の内容

(1) どんなときに平和を感じますか？

①集計結果

順位 (合計)	意見	合計(7,935 枚)	
		意見数	割合
1	普段の日常	5,364	48.1%
2	人とのつながり・相互理解があるとき	3,336	29.9%
3	戦争・争いがなくとき	1,317	11.8%
4	安全なとき	447	4.0%
5	人権等が守られているとき	275	2.5%
6	自然・文化・歴史があるとき	249	2.2%
7	観光できる・観光客がいるとき	106	1.0%
8	貧困がないとき	23	0.2%
9	あらたな命に触れたとき	6	0.1%
10	核兵器がないとき	4	0.0%
11	武器がないとき	2	0.0%
12	平和への取り組みがあるとき	2	0.0%
	その他	20	0.2%
	合計	11,151	

②特色ある意見

- ・好きなことができて夢に向かって取り組めること。
- ・駅で大きな荷物を持っている老人や女性を若い人が気遣って声をかけているとき。
- ・一つの出来事からみんなが関わって仲良くなったりするとき。
- ・未来に不安を感じることなく、毎日が人間らしく生活できるとき。
- ・子ども達が笑顔で、汗びっしょりになって元気に遊んでいるのを見るとき。

(2) 世界の平和を実現するために、何をしたらよいと思いますか？

①集計結果

順位 (合計)	意見	合計(7,935 枚)	
		意見数	割合
1	交流・相互理解・尊重	3,488	35.8%
2	戦争(争い)をなくす	2,269	23.3%
3	ボランティア・寄付・助け合い	893	9.2%
4	平和の大切さを学ぶ・伝える	444	4.6%
5	戦争を学ぶ・伝える	348	3.6%
6	核兵器廃絶等	331	3.4%
7	武器・軍隊をなくす	315	3.2%
8	自然・文化の保護	299	3.1%
9	安全対策	257	2.6%
10	政治参加	208	2.1%
11	貧困・経済対策	198	2.0%
12	人権等の尊重	161	1.7%
13	平和に向けて行動する	118	1.2%
14	世界の現状を知る	63	0.6%
15	交流・相互理解(観光)	52	0.5%
16	教育の充実	28	0.3%
17	環境美化	25	0.3%
18	世界平和は困難	22	0.2%
19	武力(抑止力)を持つ	21	0.2%
20	宗教問題の解決	16	0.2%
21	原発廃絶等	10	0.1%
22	健康維持	3	0.0%
	その他	176	1.8%
	総計	9,745	

②特色ある意見

- ・国によっては暮らしていくのさえ大変な国があると思います。そのような国を自分なりに調べて多くの人に知ってもらうことができるようにしたい。
- ・まずは地域のためにできることを少しずつやっていく。
- ・70年前に日本に何が起こったのかを一人一人がしっかりと向き合うことだと思います。知らなきゃ何も始まらないと思います。
- ・日本人の持つ思いやりの心を伝えていく必要があると思う。そしてその思いやりの心を世界に広めればどの国の人と接するときも相手の意見や文化を尊重し、対等に話すことは必要だと思います。
- ・自分のことのように相手を思いやる。
- ・体験者のつらさを記憶として分かち合うための努力を私たち一人一人が誠実にやっていくこと。